

## 仕様書

### 1 件 名 固相抽出装置

### 2 明 細

項目	規 格
(1) システムの要件	<p>水道水および河川水と同等以上のマトリックスを含む試料を対象として、『水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法（平成 15 年厚生労働省告示第 261 号[最終改正平成 29 年 3 月 28 日厚生労働省告示第 87 号]）』別表第 14 ならびに『厚生労働省健康局水道課長通知（平成 15 年 10 月 10 日付健水発第 1010001 号[最終改正平成 29 年 3 月 28 日 生食水発 0328 第 1 号]）にある水質管理目標設定項目の検査方法』に規定されている固相抽出操作を適切な精度をもって行えること。</p> <p>ここでいう固相抽出操作とは、固相カラムのコンディショニングから試料通水、固相カートリッジの洗浄、乾燥、溶出および溶出液の濃縮までの一連の操作をいう。</p>
(2) 精度の指定	<p>次に示す各項目の固相抽出操作において適切な精度を有すること。</p> <p>陰イオン界面活性剤・非イオン界面活性剤・フェノール類（GC/MS・LC/MS/MS）・1, 4-ジオキサン・かび臭物質および農薬類（GC/MS・LC/MS）分析の固相抽出操作において送液精度が±2%以内であること。</p>
(3) 機器構成	<p>固相抽出装置は全自動固相抽出装置 3 台で構成すること。</p>
(4) 性能（装置一台について）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 固相カートリッジのコンディショニングから試料通水、固相カートリッジの洗浄、乾燥、溶出および溶出液の濃縮までを全自動で行うことができること。</li> <li>・ 3 台のうち 2 台はバックフラッシュ溶出（溶出時に固相カートリッジの向きを変える動作）を自動で行う機能を有すること。</li> <li>・ 6 検体以上を同時に固相抽出可能であること。</li> <li>・ 7 種類以上の溶媒が使用可能であること。</li> <li>・ 排気機能を有すること。</li> <li>・ シリンジ型・コマ型およびディスクカートリッジ型等の市販されている固相カラムが使用可能であること。</li> <li>・ 試料通水量は、10 mL 以上 2000 mL 以内の範囲で任意に設定できること。</li> <li>・ 試料通水速度は、1 mL/分以上 100 mL/分以内の範囲で任意に設定できること。</li> <li>・ 濃縮は、ブロックによる加温方式および窒素吹付方式が可能であること。</li> <li>・ 固相抽出のメソッド編集を PC で行うことができること。</li> <li>・ メソッドの読み込みは USB メモリで行うことができること。</li> <li>・ 装置のサイズは、幅 600 mm、高さ 650 mm 以内であること。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>電源は、AC100V、50/60Hzであること。</li> <li>固相カートリッジの脱水は、窒素ガスの通気と吸引を同時に行うことができること。</li> </ul>
(5)	付属品	<ul style="list-style-type: none"> <li>メソッド編集用PCおよびメソッド編集用ソフトウェアを付属すること。ただし、インターネットには接続しない。ソフトウェアは最新のバージョンで納品し、引き渡し日から1年以内にバージョンアップがリリースされた場合は無償でCDの提供等の対応をとること。</li> <li>PCは、Microsoft® Windows 8以上(日本語版)でライセンス取得済みであること。</li> <li>メソッド読み込み用USBメモリ三式を付属すること。</li> <li>各装置一式について、溶媒ビンキャップ5個および廃液容器(水系・溶媒系)を付属すること。</li> <li>窒素ガス発生装置を付属すること(3台)。</li> <li>溶媒用スタンド(1Lビン6本入り)を3つ付属すること。</li> <li>ASPE用10mLシリンジを6つ付属すること。</li> </ul>

### 3 参考銘柄

メーカー名	名 称
ジューエルサイエンス株式会社	水質分析用全自動固相抽出装置 アクアトレースASPE 899
<p>同等品の申請について</p> <p>参考銘柄以外の同等の品質、機能を有する製品を提案する場合は、下記申請先に申請し了承を得ること。</p> <p>申請先：新潟市水道局経理課契約係 電話 025-232-7322 FAX 025-231-3100</p> <p>申請方法：別紙「同等品承認願」に、該当する品名及び同等品のメーカー名、銘柄等を記載するとともに、カタログの写し等を添付し、上記申請先に持参またはファクシミリにより提出する。</p> <p>申請期間：平成29年8月18日 午後5時まで</p>	

### 4 用 途

水道水および河川水等において、水質基準に関する省令および水質管理目標設定項目に指定されている陰イオン界面活性剤・非イオン界面活性剤・フェノール類(GC/MS・LC/MS/MS)・1,4-ジオキサン・かび臭物質および農薬類(GC/MS・LC/MS)の検査における固相抽出操作に使用する。

### 5 納 期

契約の日から平成29年12月28日まで

### 6 納入場所

新潟市水道局技術部水質管理課

### 7 納入方法

局係員の指示に従い、水質管理センター内に設置する。

## 8 その他特記事項

- (1) 据付費（L型金具・ビス固定による耐震対策含む）・調整費・既設装置（ジーエルサイエンス株式会社製アクアトレース 699 2台およびサーモフィッシャーサイエンティフィック社製オートトレース 1台）および付属する備品の撤去費（マニフェストE 票の写しの提出）を含むこと。
- (2) 本装置の運用にあたって必要な付帯設備をすべて準備すること。
- (3) 本装置設置後、性能検査を行うとともにその報告書を提出すること。
- (4) 本装置設置後、2週間以内に局係員に対して操作手順および保守管理手順の研修を行うこと。また、装置設置後に機器トレーニングおよび固相抽出操作に係る研修を実施すること（いずれも無償として内容・日程については、局係員と協議し決定すること）。
- (5) 引き渡し日から1年以内に発生した故障・破損・変質および性能低下については、無償で復旧を行うこと。
- (6) 本仕様書に定めのない事項については、局係員と協議の上定める。

設置場所

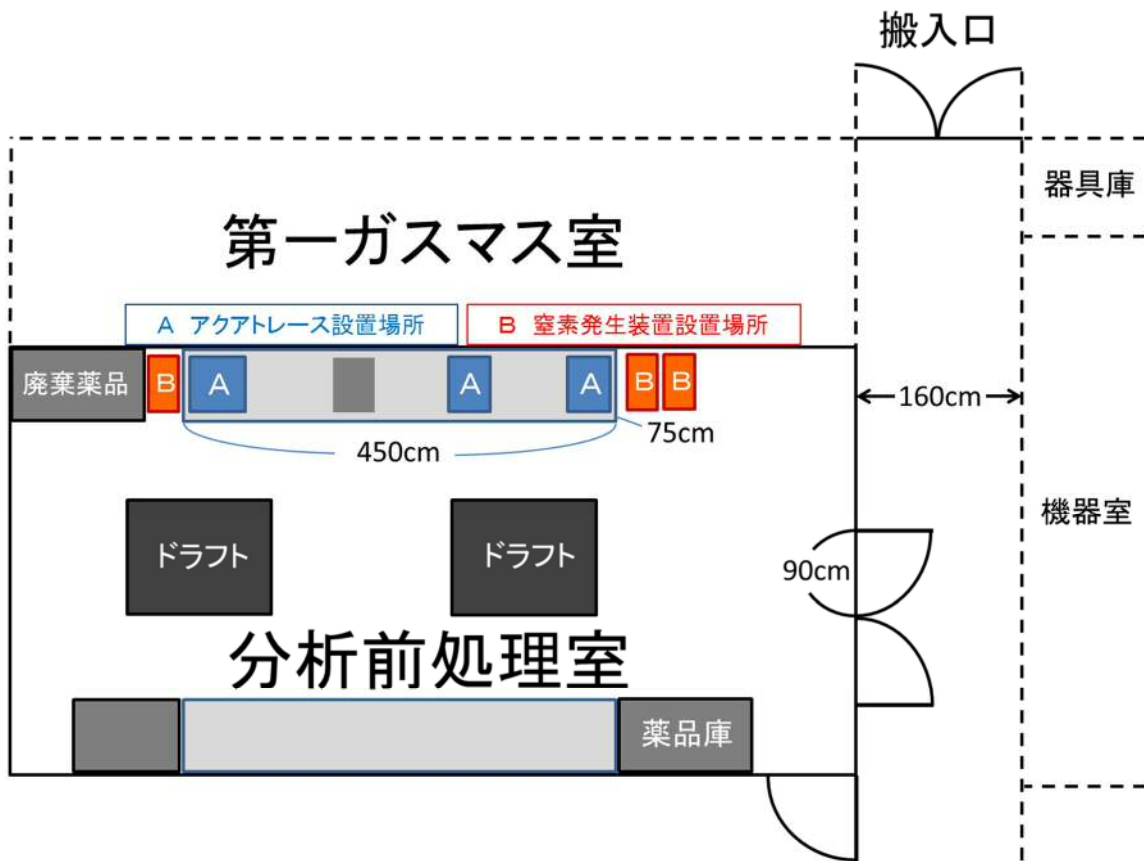


図1 分析前処理室（平面図）

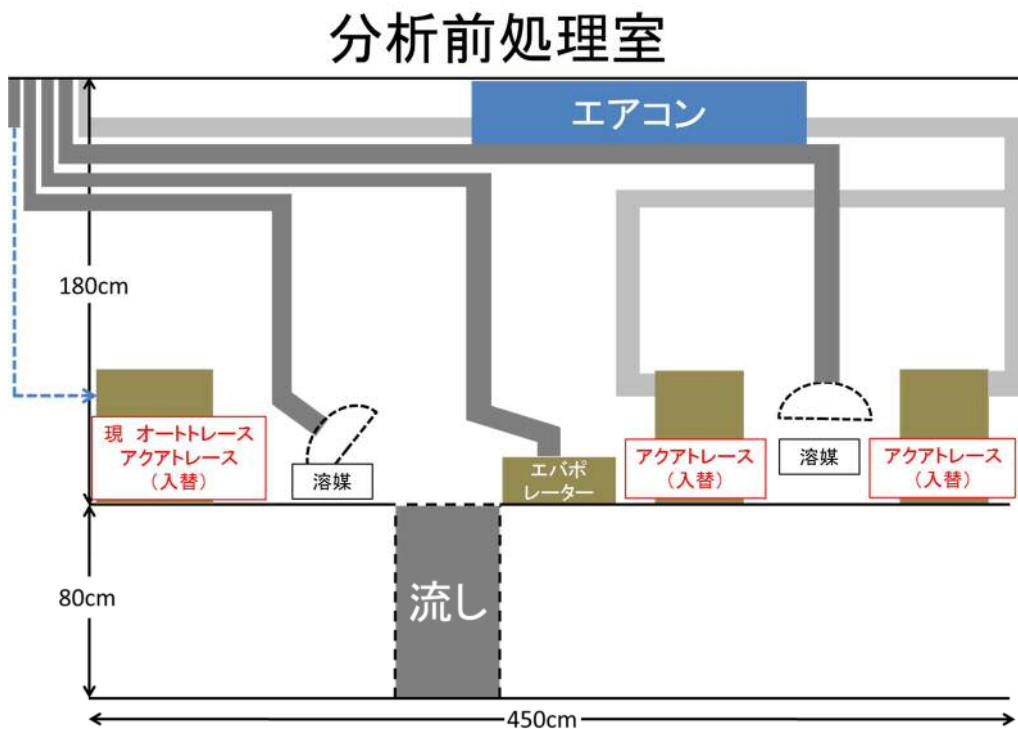


図2 分析前処理室（側面図）

## 同等品承認願

住 所

商号又は名称

代表者氏名

⑩

(担当者 )

(電話番号 )

(FAX番号 )

(E-Mail )

調達物品名 固相抽出装置

仕様書記載の参考銘柄	同等品承認希望品
ジールサイエンス株式会社製 水質分析用全自動固相抽出装置 アクアトレースASPE899	

カタログの写し等，必要に応じ同等の品質，機能を有することを証する資料を添付すること。  
同等の品質，機能を有することを証するための諸費用は申請者の負担とする。